



海と

山の

【環境学習】

未来を共創する

東三河エリア

課題解決  環境問題を斬る！
ハッカソン

自己紹介 & チーム分け質問



名前/所属/普段やっていること
/参加した理由/好きな魚

チームランチ



11：00～12：30

次回の集合場所：民泊 さざなみ

休憩（チェックイン手続き）



12：30～13：00

宿泊費徴収と夕食確認を合わせて実施



海と

山の

【環境学習】

未来を共創する

東三河エリア

課題解決  環境問題を斬る！
ハッカソン

A large number of paper seagulls, each mounted on a thin yellow stick, are scattered across a rocky beach. The seagulls are white with blue wings and yellow beaks. The background shows the blue ocean under a clear sky.

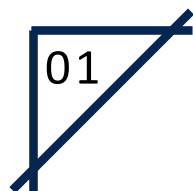
キックオフ & 佐久島の話

13 : 00 ~ 14 : 00



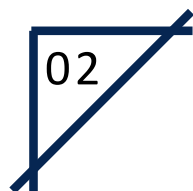
株式会社Lirem 代表取締役

藪内 龍介



プログラム企画運営数 50回以上

アグリハッカソン、東三河火-Okoshi、学生万博、3大学ハッカソン、シャチョトークなど



教育機関登壇数 20回以上

名古屋大学、静岡大学、愛知大学、愛知教育大学附属名古屋中学校、豊橋工科高校など

受賞歴

2021年 Tongali ビジネスプランコンテスト 最優秀賞

2021年 豊橋市 交通ハッカソン 優勝

2022年 SHaaS ビジネスプランコンテスト 優秀賞

2023年 NAGOYA CONTACT PITCH 最優秀賞

2024年 一般社団法人公益資本主義推進協議会 優秀事例賞

Hackathon Schedule

1日目 8月17日(土)	
9:30~10:15	搭乗、船移動(西尾市⇨東港)
11:00~12:30	チームランチ
13:00~14:00	キックオフ/佐久島のこれまでと現状
14:00~14:15	課題のインプット
14:15~15:00	チームアップ/チームビルディング
15:00~18:00	フリー視察タイム
18:00~19:00	夕食タイム
19:00~19:30	事業創造講座
19:30~21:00	かもめ食堂 自由交流タイム
21:00~	フリータイム

Hackathon Schedule

2日目 8月18日(日)

8:00～8:45	朝食
8:45～9:00	チームチェックイン
9:00～9:15	今後のインプット
9:15～9:35	行動プラン検討
9:35～9:50	全体共有
9:50～10:00	クロージング & チェックアウト
10:00以降	チームフリー行動



【主催者】

くらし・ビジネス・サポートセンター

ハッカソン

Hackathon

ハッカソン

Hackathon



ハック

Hack

マラソン

Marathon

ハッカソン

Hackathon



限られた時間の中で
革新的なアイデアを創出

Hackathonの目的

Purpose of Hackathon

挑戦する仲間と出会い、課題を

見つけ事業創造の1歩目を創る

この期間中に

出会った人と経験した事を利用して

“続けきる”場になる

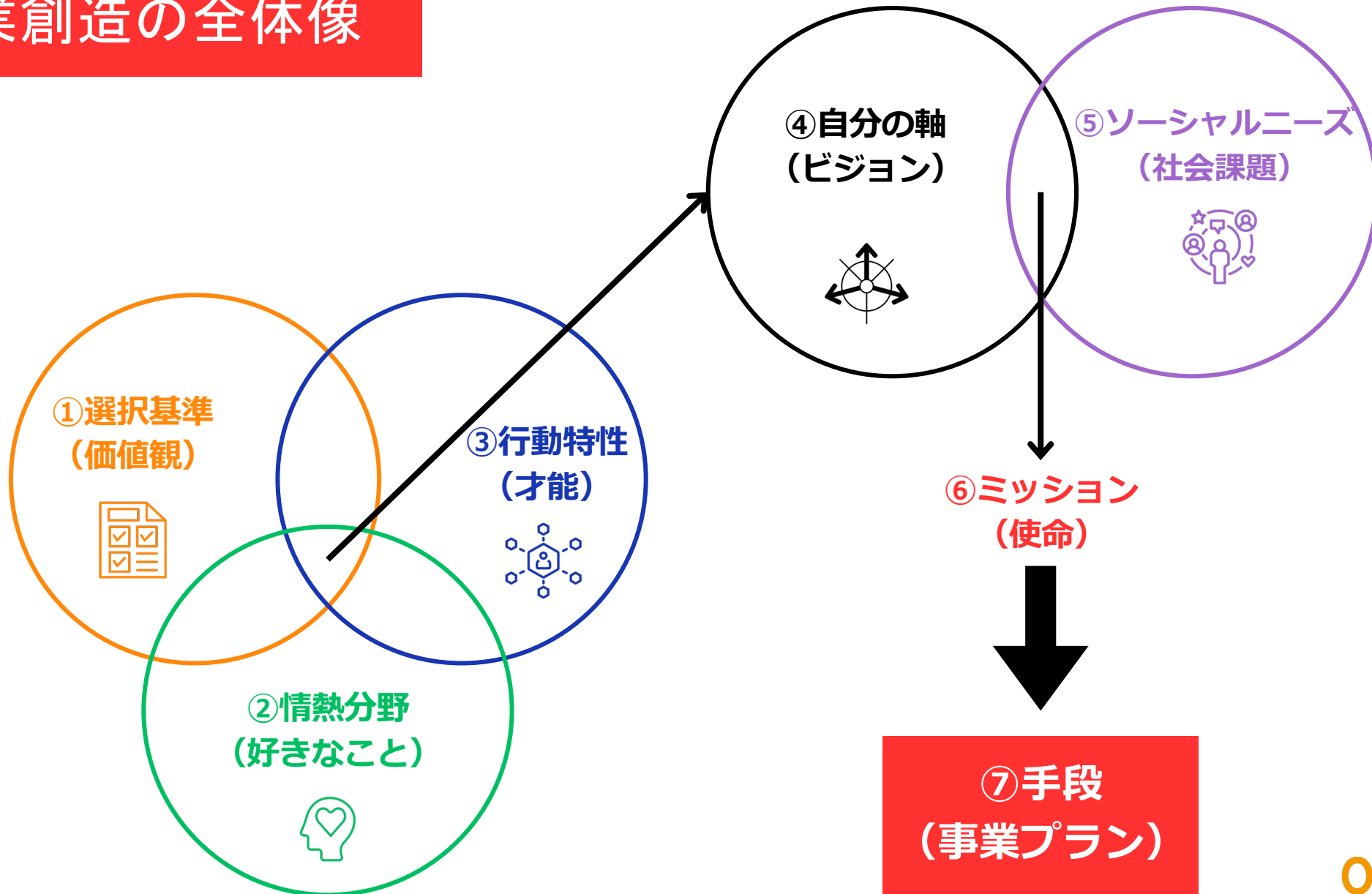
グラウンドルール

Ground Rule

- 否定しない
- 断言ではなく提案
- 話すより行動
- 人の話を奪わない



事業創造の全体像





**民泊 さざなみ オーナー/
島を美しくつくる会 発起人 前代表 鈴木 きよし氏**

【佐久島のこれまでと現状】



13：10～13：40

民泊 さざなみ 鈴木 喜代司 氏

【質問とディスカッション】



13：40～14：00

鈴木さん×参加者で交流



課題のインプット

14 : 00 ~ 14 : 15

【課題のインプット】

課題インプット資料を
参照してください。



チームアツプ°

14 : 15 ~ 14 : 45

チームアップの方法

How to Team Up

- 1) 1人ずつ興味のある課題やアイデアを
発表する
- 2) 1人1分でピッチしてシールを貼って
アイデアを絞る
- 3) 4人4チーム程度でチームアップする



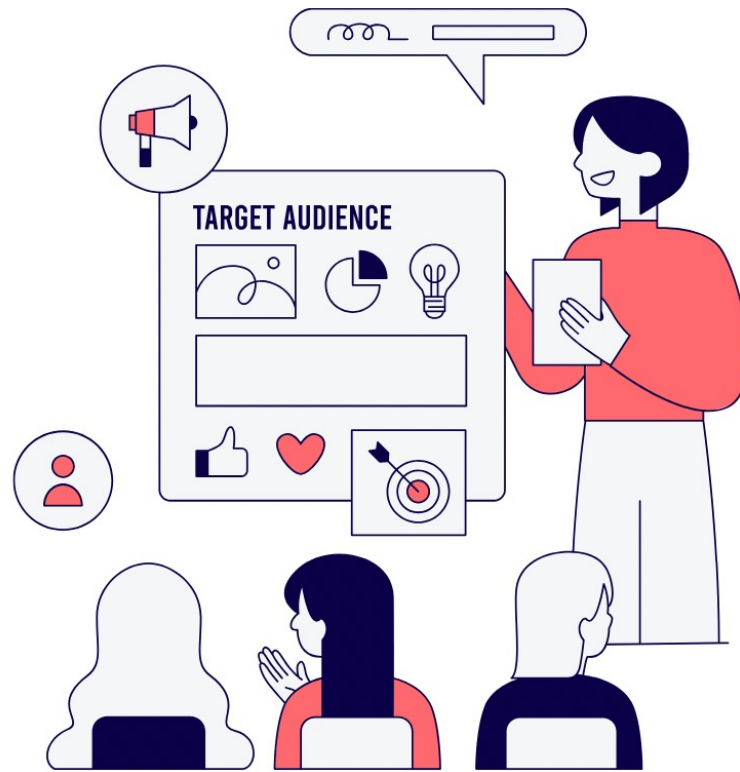
アイデア・課題ピッチ

Idea Pitch

海や山をテーマに持っているアイデアや日頃感じている課題を1分間でピッチ

1. 紙に絵や図、テキスト書いて発表
2. 課題やアイデアがない人は提供できる事を発表
3. 興味を持った発表者の用紙にシールを貼る





Let's Pitch

チームアップ条件

Team up Condition

- 1チーム最低3人参加
- リーダーを1人決定
- 最大チーム数5チームまで
- 普段関わっていない人とチームアップ
- 多様な業種の人たちとチームアップ
- チーム名を決定





**チームアップしたチームの
代表者は前に集合**



【チームビルディング】

14 : 45 ~ 15 : 00

マインド共有

Mind Share

最近困ったこと
疑問に思ったこと

それに対して
行動したこと

この場に
提供できること

今日得たいものや
参加目的



【視察先の検討】

15 : 00 ~ 15 : 30

【視察先の検討方法】

How to consider a site visit

- ・ **どんな課題やアイデアをチームで持っているのか？**
- ・ **なんの目的で視察を実施するのか？**
- ・ **現場に訪問が必須な場所であるか？**
- ・ **時間や時期が適切であるか？**



【フリー視察タイム】



15：30～18：00

次回集合時間 18：00@さざなみ内の食堂



【夕食タイム】

18 : 00 ~ 19 : 00

A large number of paper seagulls, each mounted on a thin yellow stick, are scattered across a rocky shoreline. The seagulls are white with blue wings and yellow beaks. The background shows a clear blue sky and the ocean. The scene is brightly lit, suggesting a sunny day.

【事業創造講座】

19 : 00 ~ 19 : 30

リーンスタートアップ

Lean Startup



なるべくコストをかけずに最低限の手順、
製品で顧客の反応を繰り返し確認する

Problem Solution Fit

顧客・課題・解決策が検証できた状態



仮説設定



顧客インタビュー



MVPの作成

PSFの仮説検証

顧客と課題の存在確認

01 顧客・課題・解決策の仮説

02 顧客・課題の深掘り

03 顧客・課題のヒアリング

05 MVP検証

04 MVP設計

解決策の検証

PSFの仮説検証

顧客と課題の存在確認

01

顧客・課題・解決策の
仮説

02

顧客・課題の深掘り

03

顧客・課題のヒアリング

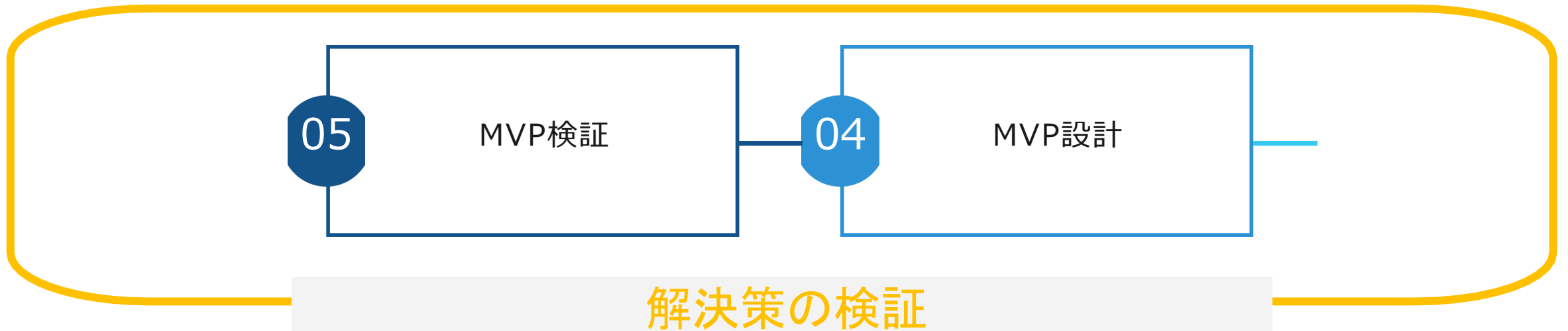
顧客が本当にその課題を持っているのか？

顧客にとって深い課題であるのか？

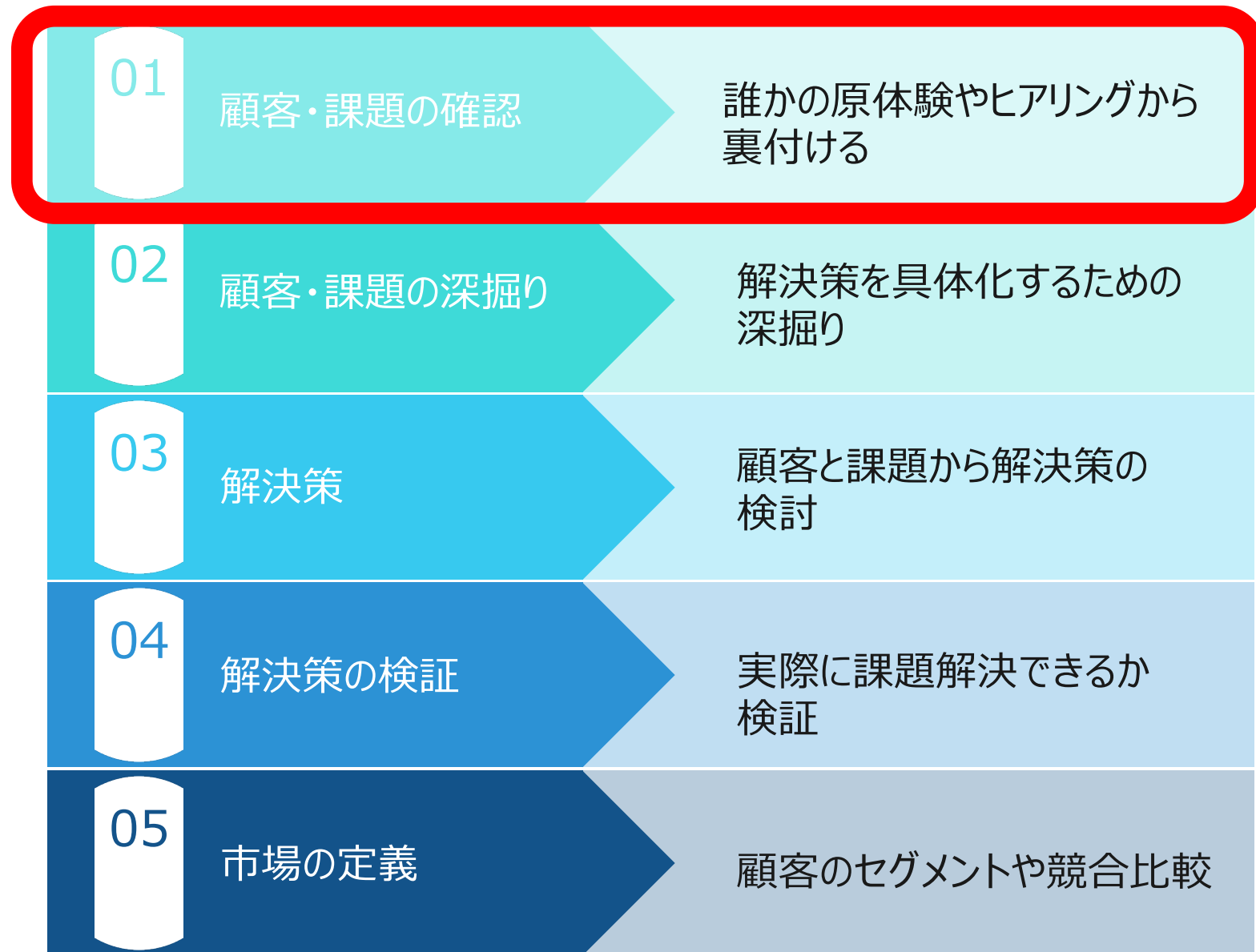
PSFの仮説検証

顧客が求めている解決策と一致しているか？

顧客の行動に変化があるか？



具体的な流れ



初期仮説の設定

Setting Initial hypothesis

誰の

どのような課題

解決策

課題とは？

Assignment



理想と現状とのギャップを埋めるための、
やるべき取り組み

例. 人で不足の現状

誰の？どんな課題？

Who?How?



誰のどんな課題かを明確に

施設園芸をしているきゅうり農家の電気代がかかる問題に対する課題

誰の？ どんな課題？

Who?How?

誰の

どのような課題

高齢農家の

体力不足で作業が終わらない

小規模の農家の

害虫被害による売り上げ減少

スーパーの

新鮮な野菜供給が滞る

学校給食の

栄養バランスの調整が大変

仮説の必要性

Necessity of Hypothesis



効率良く検討を進めるため

無駄な検証をなくす、有効な判断材料が得られやすい

仮説の検証（ヒアリング）

Verification of Hypothesis



想定顧客となりそうな人物にとにかくヒアリング

- ・ 身近にいる顧客となりそうな人
- ・ ターゲットになりそうな人を紹介してもらう
- ・ ターゲットが居そうな場所に出向いてみる

顧客と課題があるかどうか

ツールの紹介

Tool

← 満足度アンケートのお願い ☆ 送信

質問 回答

満足度アンケートのお願い

DEKIRUサービスご利用の方にアンケートのご協力をお願いしています。

メールアドレス*

有効なメールアドレス

このフォームでは回答者のメールアドレスを収集しています。 [設定を変更](#)

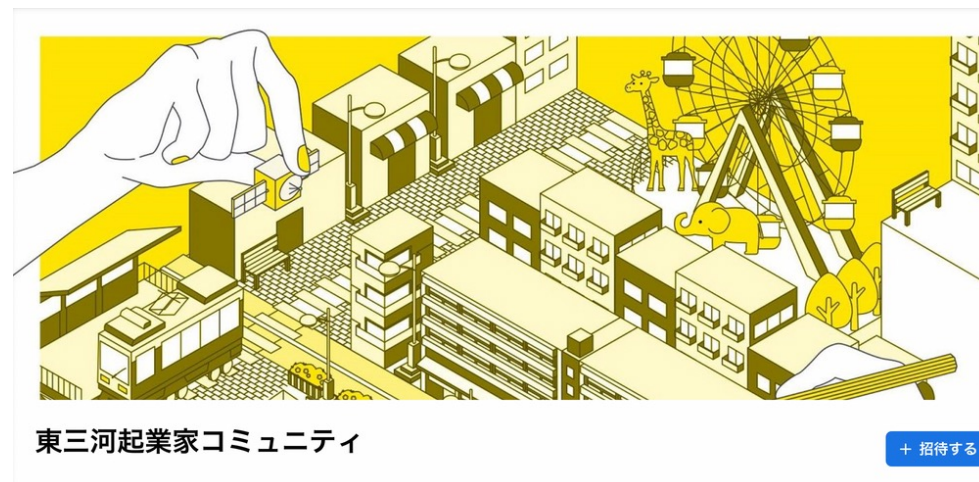
年齢*

10代

20代

30代

Googleフォーム

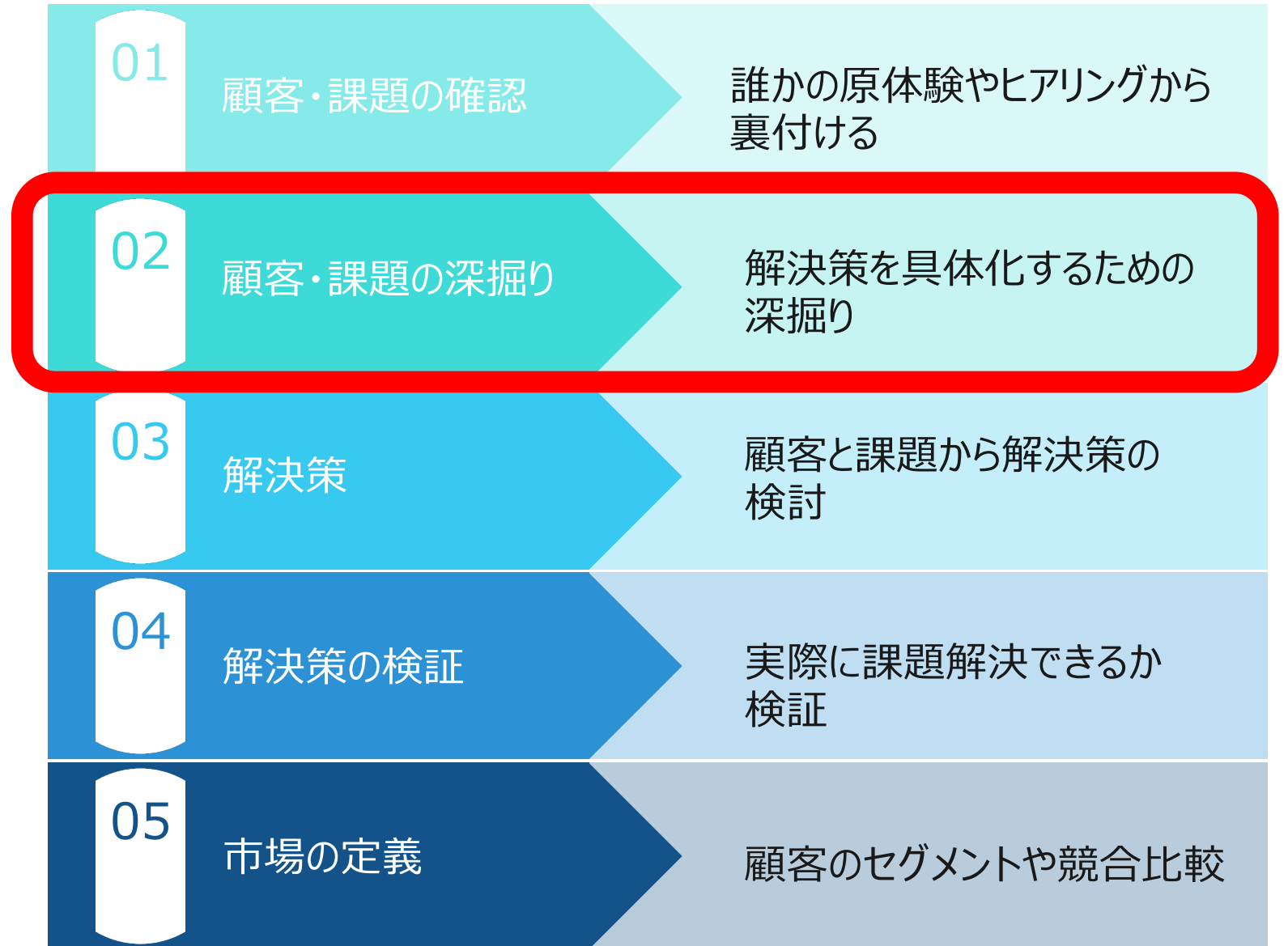


東三河起業家コミュニティ活用

Facebook投稿

顧客と課題が確認できた！

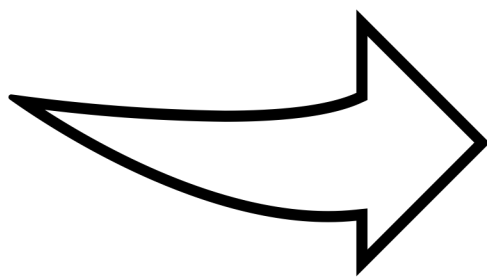
具体的な流れ



課題の深掘り

Digging Deeper into Issues

深掘りが浅いと？



- ・ 誰のためのサービスかわからない
- ・ あっても使われないサービスになる
- ・ 刺さったかどうか判断ができない



顧客の深掘り

Digging Deeper into Issues

40代男 ~~農家~~

具体的な人物がイメージできるように

基本情報

- 名前：田中 太郎 (Tanaka Taro)
- 年齢：45歳
- 性別：男性
- 居住地：長野県の農村地域
- 家族構成：妻（43歳）、子供2人（中学生と小学生）

職業・経歴

- 職業：専業農家
- 栽培作物：りんごと野菜（特にトマト）
- 農業歴：20年以上（実家の農業を継承）
- 農地面積：5ヘクタール

ライフスタイル

- 一日のスケジュール：
 - 5:00 起床、農作業開始
 - 12:00 昼食
 - 13:00 農作業再開
 - 18:00 夕食
 - 19:00 家族時間または事務作業
 - 22:00 就寝
- 趣味：地元の草野球チームに参加、家族とアウトドア活動
- 価値観：家族との時間を大切にしつつ、農業に対する情熱を持っている



ペルソナ

Persona



写真 名前 (仮)	例) 田中太郎	
性別	男性	
年齢	45歳	
年収	世帯年収 850万	
家族構成	妻 (43歳)、子供2人 (中学生と小学生)	
住まい	一軒家	
職業	専業農家 (20年) りんご、トマト	
趣味	地元の草野球チームに参加、家族とアウトドア活動	
生活スタイル	一日のスケジュール： <ul style="list-style-type: none"> ● 5:00 起床、農作業開始 ● 12:00 昼食 ● 13:00 農作業再開 ● 18:00 夕食 ● 19:00 家族時間または事務作業 ● 22:00 就寝 	
どんなメディアから情報を集めているか？	農業関連の専門誌 (「現代農業」、「農業技術」、「月刊スマート農業」など) インターネット (農業系ブログ、YouTubeチャンネル) 地元の農協のニュースレターや研修会ソーシャルメディア (Facebook、Twitter) で同業者との交流	
最近気になっている話題は？	気候変動による農作物への影響新しい農業技術やスマート農業の動向農産物の直販やブランド化の方法地域の農産物を使った新しいビジネスモデル	
日々の出来事に どう印象をもち、 どう性格の人か？	日々の農作業に対して誇りを持ち、責任感が強い前向きで新しい技術や方法を試すことに積極的家族や地域コミュニティとのつながりを大切にす温かい性格誠実で粘り強く、困難に対しても諦めない	
行動の特徴は？	早起きで、毎日決まった時間に農作業を始める。 効率的に仕事を進めるための工夫を常に考えている地域のイベントや研修会には積極的に参加新しい農業技術を導入するためのリサーチを怠らない	
ITやスマホの リテラシーは？	基本的なITリテラシーは高いスマートフォンやタブレットを使いこなす農業アプリやIoTデバイスを利用して農作業の効率化を図っているSNSを利用して情報収集やコミュニケーションを行う	
どういった業務や 仕事をしているか？	農作物の栽培管理 (播種、灌漑、施肥、除草、収穫など) 作業スケジュールの管理農業機械のメンテナンス直販所への出荷準備や市場調査経営計画の策定と実行家族やパートタイムスタッフの管理と指導	

課題の整理

Organizing Issues

課題

地元のコミュニティ掲示板や知人の紹介を通じて労働者を募集しているが、応募者が少なく、適切な人材を見つけるのが難しい。

いつ／どこで

・繁忙期の直前（春の種まきシーズン、秋の収穫シーズン）に、地元のコミュニティ掲示板や知人を通じて募集しています。

どんな時に／
どのくらいの頻
度で

野菜を農協に出荷するとき/週1～2回

なぜ

地元のコミュニティ内での信頼と関係性を重視しているため、地域の人々を優先的に雇用したいと考えています。

現状どのよう にして解決して いるか？

地元のコミュニティ掲示板、知人の紹介、地元のイベントや集会での口頭での勧誘。

現在の代替手 段で解決でき ていないこと は？

地元だけでは労働力の確保が難しく、応募者の数や質が限られています。また、求職者のニーズに合った柔軟な働き方を提供できていないため、定着率も低いです。

課題の整理

Organizing Issues

はたらくに“彩り”を。



課題

企業は急な人手不足に対応するために、短期や単発のアルバイトが欲しい

いつ／どこで

急な人手不足が発生した際、特に繁忙期や突発的な需要が生じた時。

どんな時に／
どのくらいの頻
度で

繁忙期（例：年末年始、ゴールデンウィーク、セール期間）や季節的なイベントの時期に頻繁に発生。

なぜ

ビジネス運営の予測が難しく、急な需要増加に対応するために迅速な人手確保が必要。また、短期間のみの労働力が求められるため、常にフルタイムスタッフを雇用するのはコスト面で非効率。

現状どのよう にして解決して いるか？

人材派遣会社を利用してスタッフを確保する。
アルバイト情報誌やオンライン求人サイトに求人を掲載する。
社員や既存のアルバイトに残業を依頼する。

現在の代替手 段で解決でき ていないこと は？

即時性の欠如：人材派遣会社や求人サイトを利用しても、すぐに人手を確保するのは難しく、時間がかかることが多い。
コストの問題：人材派遣会社の利用には高い手数料がかかる場合があり、コストが増大する。
柔軟性の欠如：短期間だけ働きたいという求職者のニーズに応えにくい。
信頼性の問題：初めてのアルバイトや派遣社員の信頼性を確認する手段が限られており、トラブルが発生しやすい。

課題の深掘り

Digging Deeper into Issues

誰の

年齢/職業：45歳/ 専業農家 収入：850万

趣味：地元の草野球チームに参加、家族とアウトドア活動

ライフスタイル：勤務時間は5:00-19:00。19時を超えて残業をする日も月数回程度あり、労働時間が長く、家族と過ごす時間や休息が不足している。効率的に仕事を進めるための工夫を常に考えている地域のイベントや研修会には積極的に参加新しい農業技術を導入するためのリサーチを怠らないが、労働力の確保がうまくいかず、特に繁忙期には作業が非常に多くなり、家族だけでは対応しきれない状況。

どのような課題

効果的な募集手段が限られており、広範囲に情報を発信する手段が不足している。また、求職者のニーズや希望に応じた柔軟な雇用条件を提供することが難しい。

・地元のコミュニティ掲示板や知人の紹介を通じて労働者を募集しているが、応募者が少なく、適切な人材を見つけるのが難しい

・1年を通して必要な労働力に変化が大きく、また、天候などその年によっても定説な労働力が変化する

仮説の検証（ヒアリング）

Verification of Hypothesis



顧客と課題があっているのかどうか
解決策のはどんな要素が必要なのか

検証結果

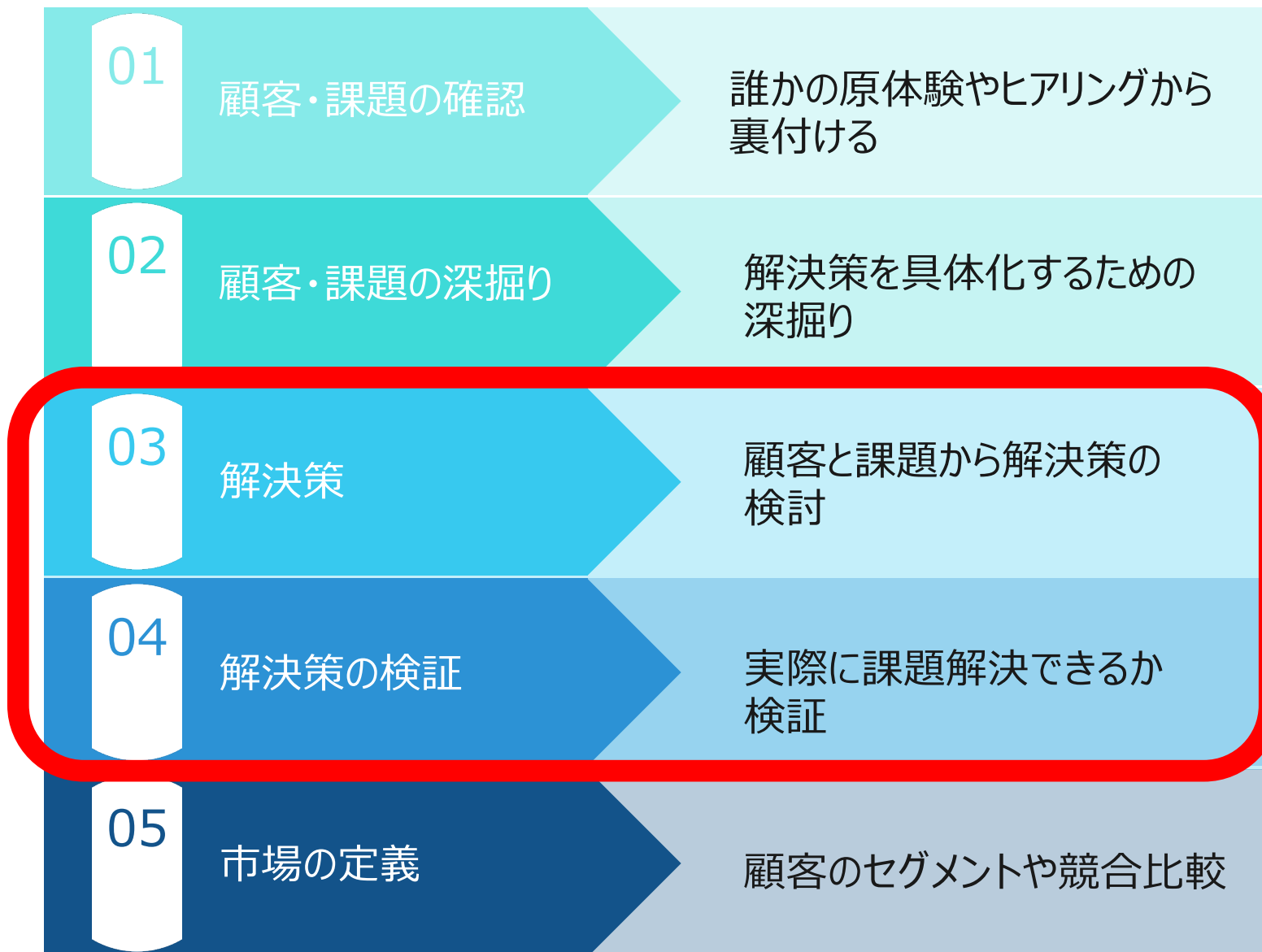
Verification Results

地元の人々が働くためには以下の要素が必要

子供がいる人
でも働きやすい

時間が空いた
ときに手ぶらで
働ける

具体的な流れ



検証結果

Verification Results

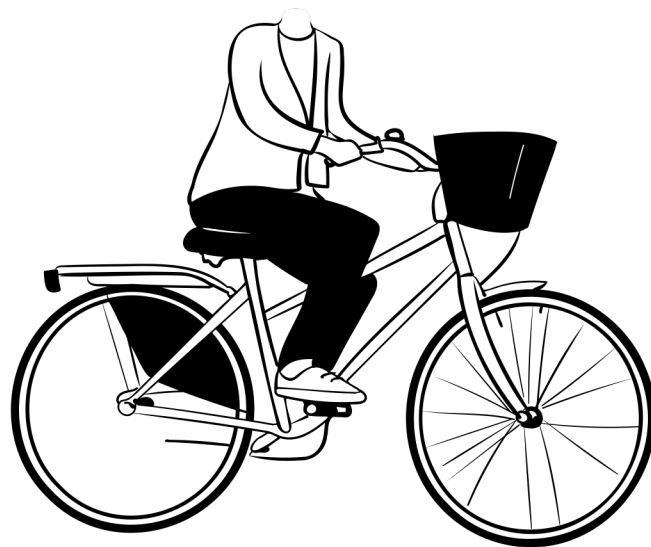
地元の人々が働くためには以下の要素が必要

子供がいる人
でも働きやすい

時間が空いた
ときに手ぶらで
働ける

解決策の必要要素

Essential Elements



家族でも参加できる

- ・ 子供も一緒に行ける

自由なときに気軽に行ける

- ・ 都合のいい時間に行ける
- ・ 手ぶらでも気軽に参加できる

子供にも成果がある

- ・ 子供も一緒に楽しめるように、ワークショップ的要素を入れる

解決策

Solution



家族向け農園開放（大人のハタラク×子供のアソビ）

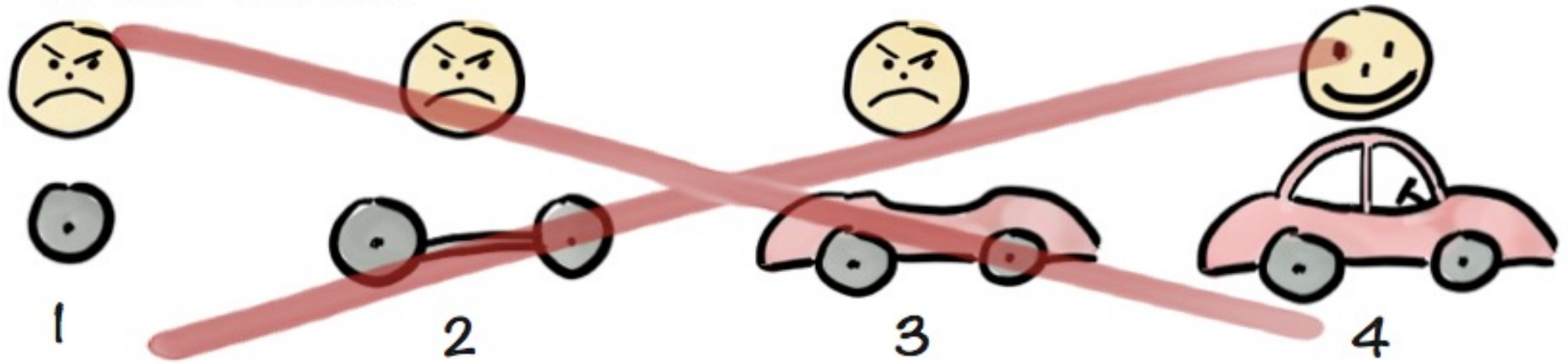
近くの公園に行くように、農園に遊びに行く

MVPとは

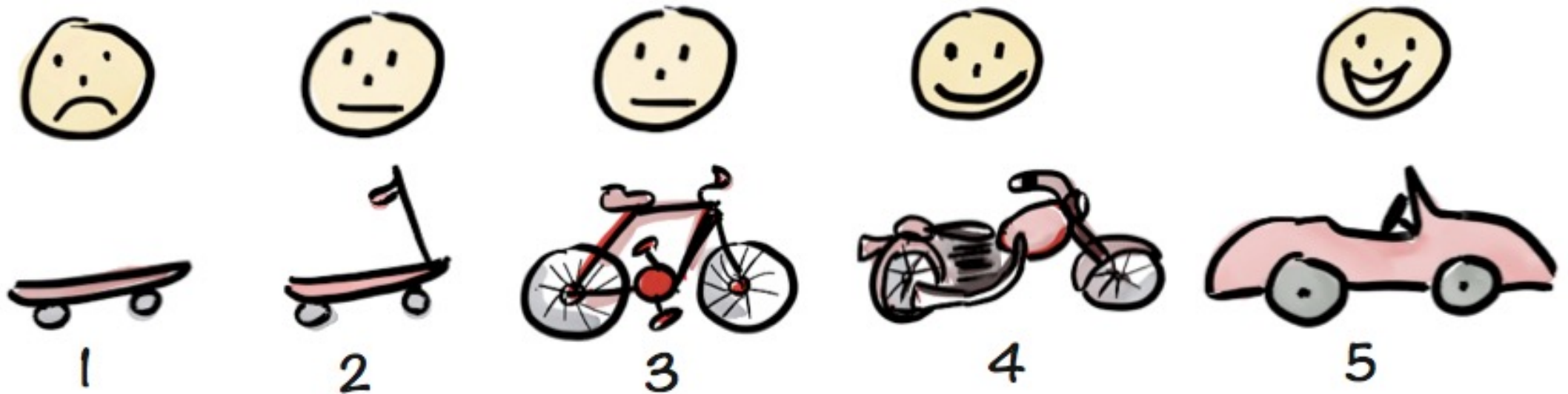
Minimum Viable Product

顧客に価値を提供できる
最小限のプロダクト

Not like this....



Like this!



MVP

Minimum Viable Product

収穫体験とスタンプラリー

目的

家族向けに農園を開放し、親子で農作業を楽しみながら体験できるイベントを提供する。農作業が大人の労働として、子供の遊びとして機能する仕掛けを用意する。

概要

親子で収穫作業を行い、一定の作業が完了するごとにスタンプを集める。スタンプを集めた子供には小さなご褒美がもらえる。

準備

- 収穫用の道具（ハサミ、バスケットなど）
- スタンプカードとスタンプ
- ご褒美（シールやおもちゃなどの小物）
- 1-2名のスタッフ（収穫作業とスタンプラリーの管理）



プロトタイプの評価

Prototype Value



アイデア、解決策のイメージを視覚化
⇒ 価値の疑似体験、イメージの共有が可能

プロトタイプ

Prototype

収穫体験とスタンプラリー

親子で収穫作業を行い、一定の作業が完了するごとにスタンプを集める。スタンプを集めた子供には小さなご褒美がもらえる。



プロトタイプ事例紹介

Prototype Example



もらって嬉しい フラワーギフト

母の日、誕生日、結婚式、記念日など...
あなた人生にバラ色を...



フラワーアレンジA

¥2,800



フラワーアレンジB

¥3,800



フラワーアレンジC

¥4,800



農家さんからお花の説明



お好みのフラワーアレンジ



制作風景を
動画でプレゼント！

バラ色の人生

☎ 123-456-7890

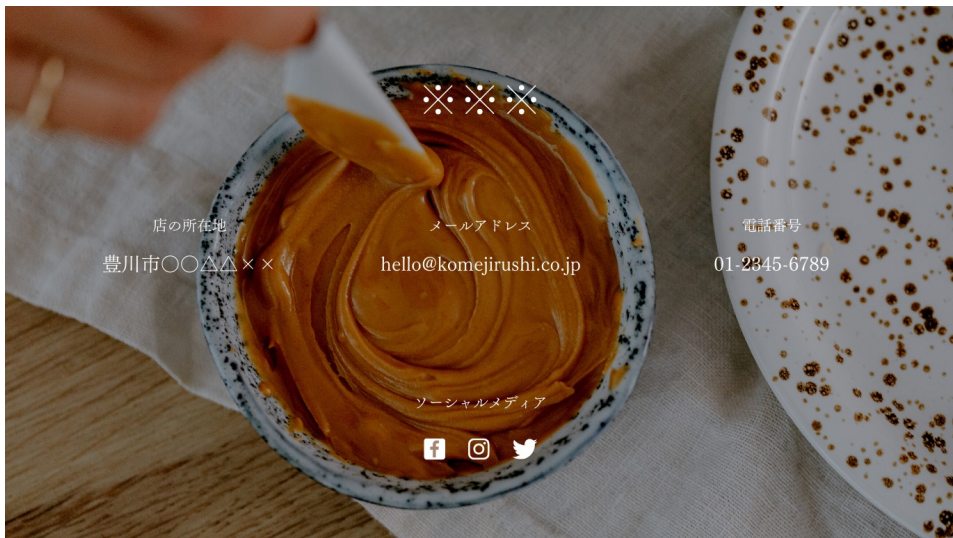
123 ANYWHERE ST., ANY CITY

■随時、受付中

営業時間 11:00 - 21:00

www.reallygreatsite.com





店の所在地 豊川市〇〇△△××
 メールアドレス hello@komejirushi.co.jp
 電話番号 01-2845-6789
 ソーシャルメディア
 f i t

ノンオイル米粉シフォンケーキ



体内から変わる
 穏やかな日常

私たちの製品



こだわりの米粉
 糠豆の海と山を望む豊かな土地で
 育てられたお米を
 こだわりの湿式気流粉砕で
 グルテンフリーのシフォンケーキ



ノンオイルで製造
 ローカロリーで
 胃と腸に優しいシフォンケーキ



**オール三河の
 野菜とくだもの**
 三河のこだわりの農家さんの
 野菜と果物を使用

[すべての製品を表示する](#)

カスタマー レビュー

お客様の声は、ブランドを愛する人々からの短い格言です。お客様にサービスを試すよう説得するのに最適な方法です。

- 高橋 洋子

お客様の声は、ブランドを愛する人々からの短い格言です。お客様にサービスを試すよう説得するのに最適な方法です。

- 多田 健二

お客様の声は、ブランドを愛する人々からの短い格言です。お客様にサービスを試すよう説得するのに最適な方法です。

- 北野 光一

特集プレス

おいしい食べ物
雑誌

地産地消
TV

週刊トップ
グル×



事業シーズとイントレ人材を獲得できる スカウト型採用マッチングサイト

ユメレールは新規事業を創出できるイントレ人材紹介サービスです。

学生内定率

95%

新規事業
総創出数

304

内定者に対する
満足度

98%

さらに詳しく

9:27



Welcome to
タバシル

ログイン

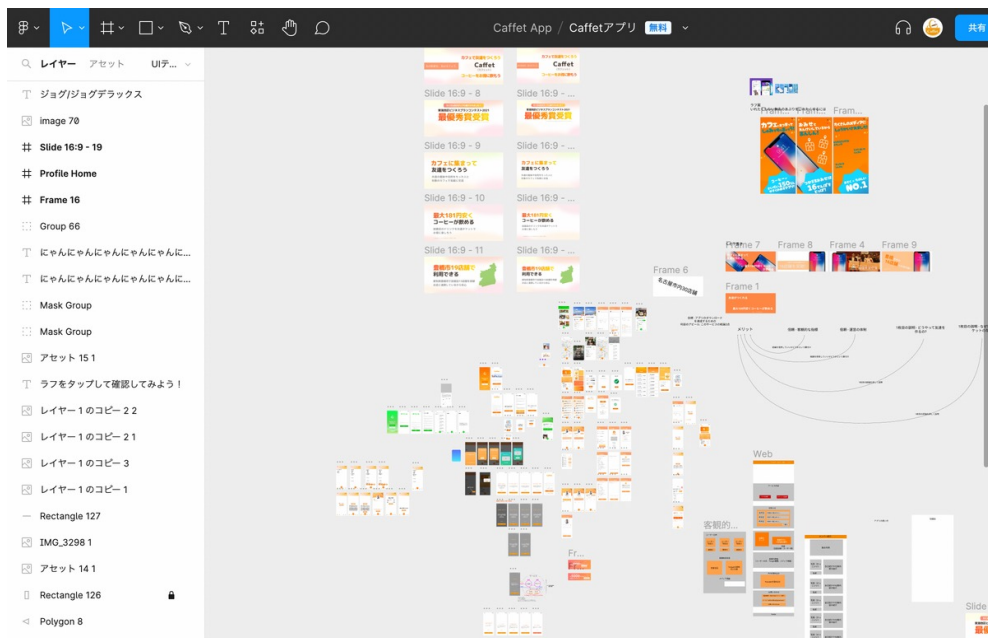
or

新規登録

ログインせずに使用する

ツールの紹介

Tool



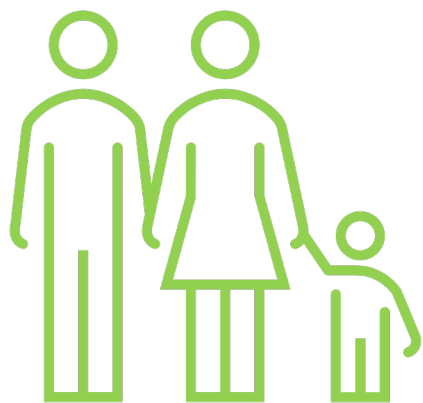
Figma (フィグマ)



Canva (キャンバ)

解決策の検証

Verification of Solutions



フィードバックをサービスに盛り込む



改善して、再度ユーザーに提供



ユーザーからのフィードバックと改善の繰り返し

市場規模

Market Size



どの程度売り上げを期待できるかを
判断する指標

市場規模

Market Size

$$= \text{顧客数} \times \text{平均単価} \times \text{購入頻度}$$

例.

顧客数 100万人

平均単価 1,000円

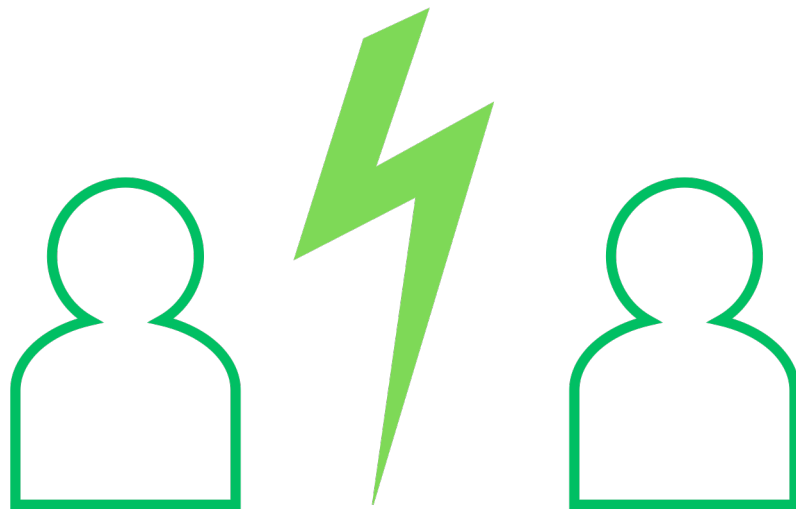
購入頻度 2回/年

$$100\text{万人} \times 1,000\text{円} \times 2\text{回/年}$$

$$= \underline{20\text{億円}}$$

競合分析

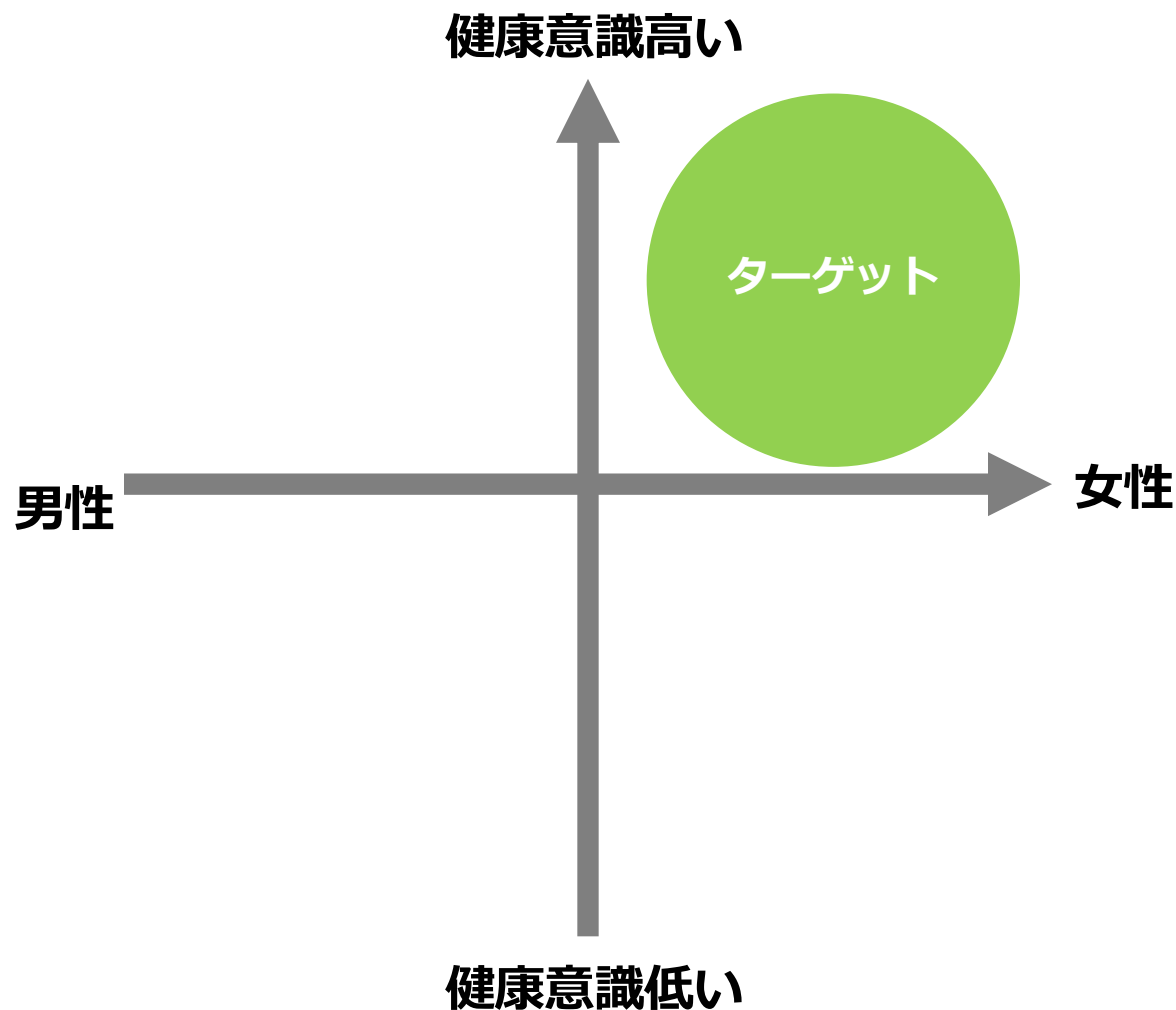
Competitive Analysis



**自社の優位性、改善点が明確になり、
効果的な施策の立案につながる。**

競合分析

Competitive Analysis

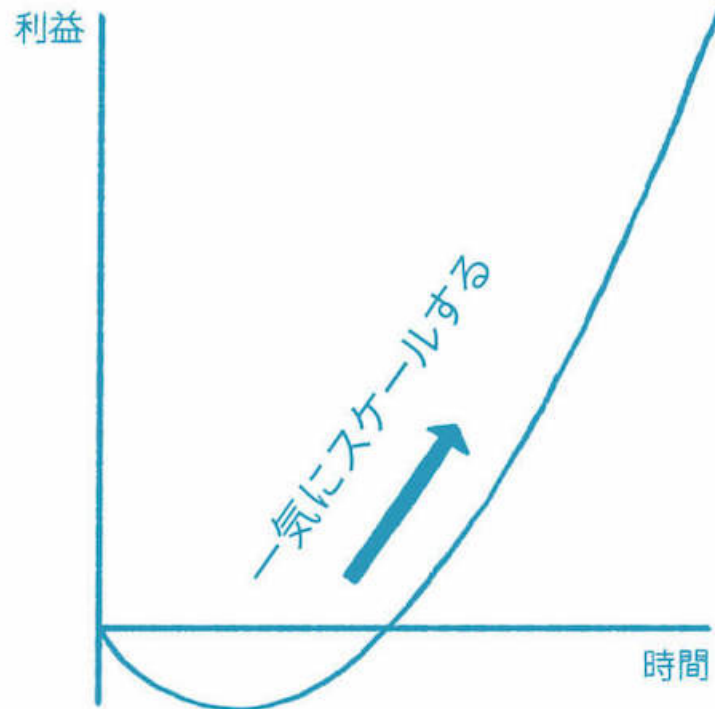


最も価値がFitしている層をセグメントカット

指数関数的に急成長するビジネス

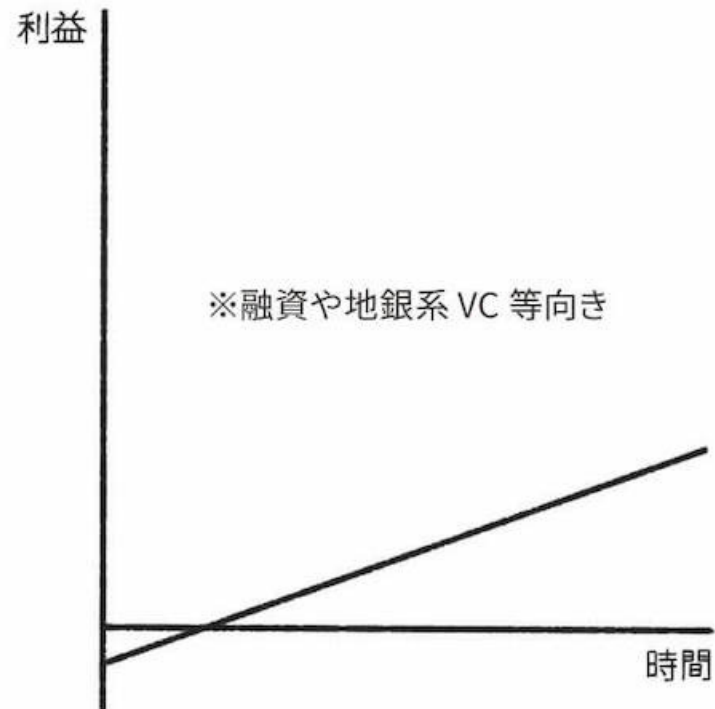
スタートアップ（指数関数的成長）

短期間で急成長を目指す組織。
新しいビジネスモデルを模索しながら成長。

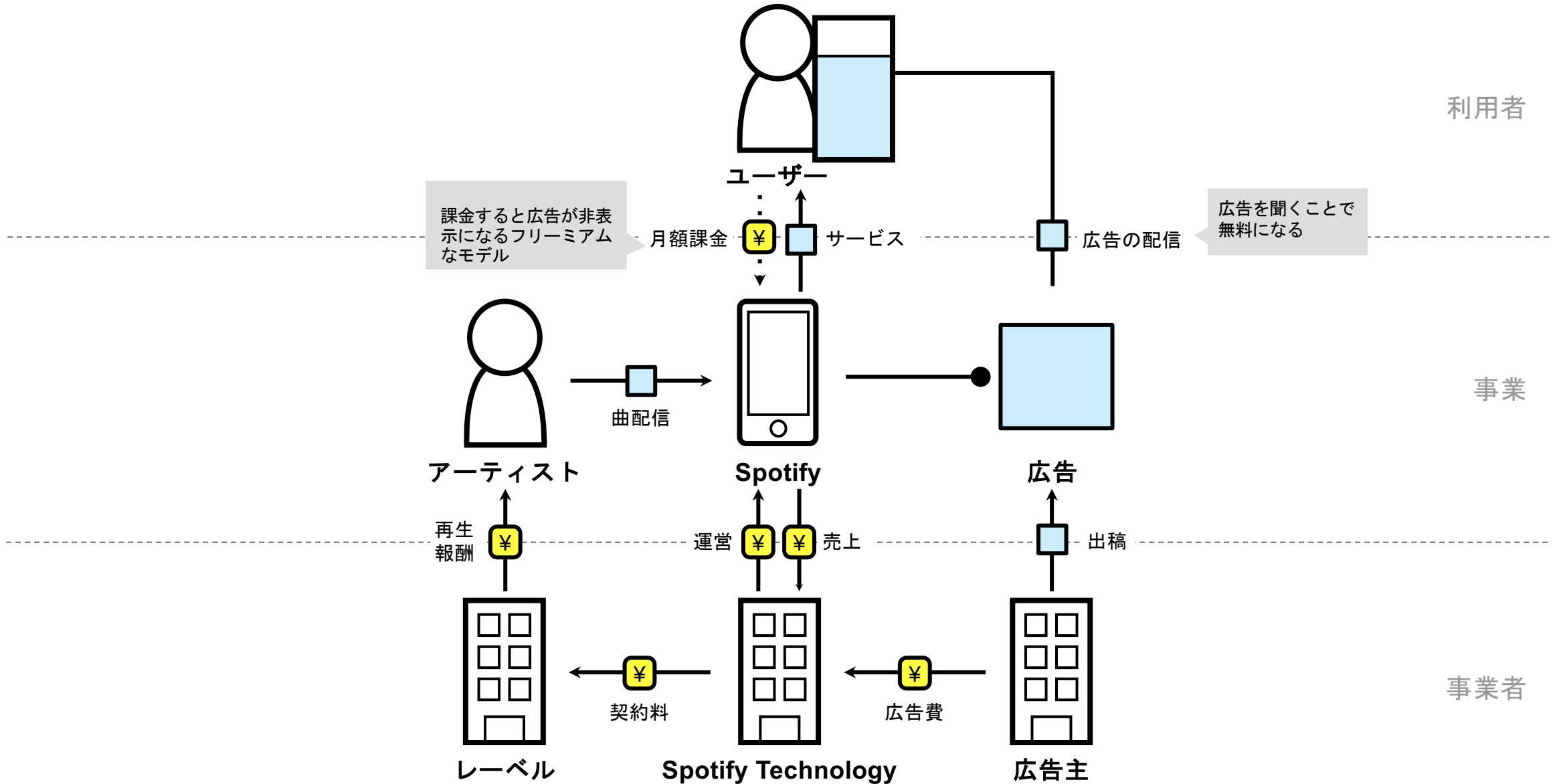


スモールビジネス（対数関数的成長）

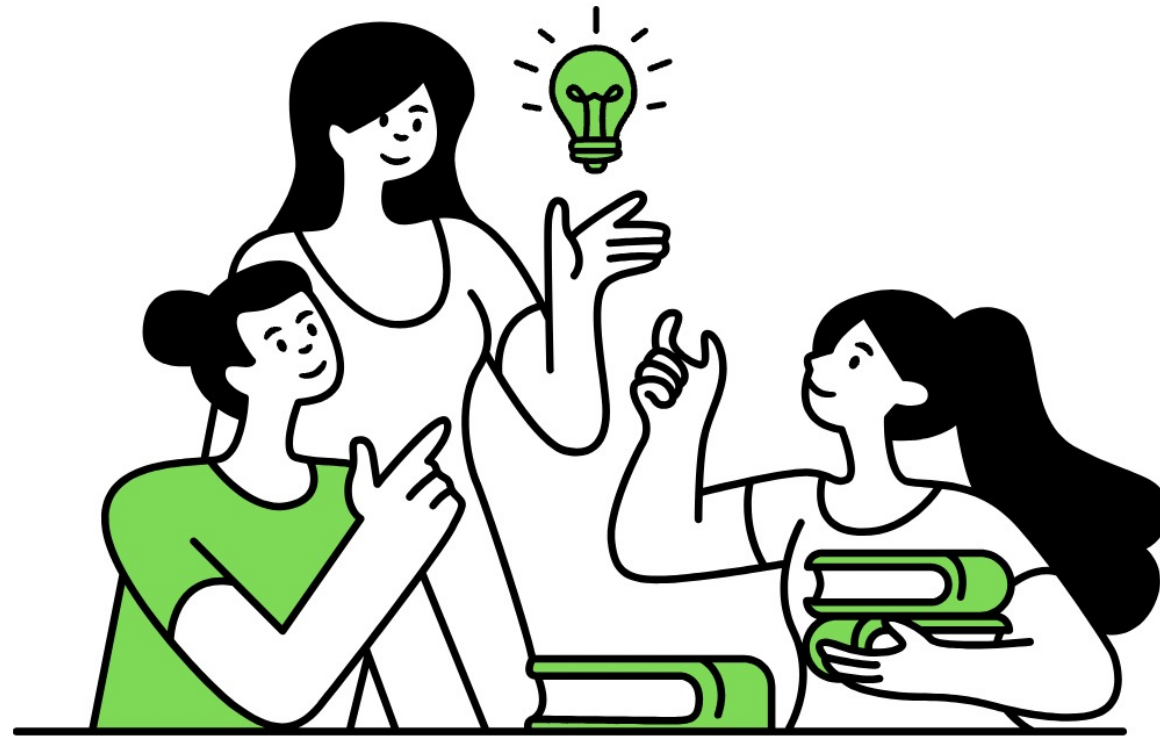
確実な成長を目指す組織。多くの場合、
ビジネスモデルが確率されている。



サブスクの音楽ストリーミングサービス



【自由行動 & カモメ食堂交流】



19：30～21：00

カモメ食堂 オーナーの移住者 大林さんと交流が可能



カモメの食堂

愛知県西尾市一色町佐久島古々畑17-1

- ・ 10名まで参加可能
- ・ お酒の注文が可能
- ・ 今年移住してきた大林さんと交流可能
- ・ 移住した理由や背景が聞けるかも！

【点呼と夜の時間について】

Roll Call and Night Time

集合時間：22：00 集合場所：さざなみ 部屋

- ・ 夜時間の作業について
(可能場所、可能時間など)
- ・ 最終発表までの時間の使い方について
- ・ 夜の時間の重要さ

海と

山の

【環境学習】

未来を共創する

東三河エリア

課題解決  環境問題を斬る！
ハッカソン

【Day2 スタート】



8：45～9：00
チームでチェックイン


【チームチェックイン】

Team Check-in

心の点数：○点

体の点数：○点

今日の意気込みをチームで共有



【今後のインプット】

9 : 00 ~ 9 : 15

Hackathonの目的

Purpose of Hackathon

挑戦する仲間と出会い、課題を

見つけ事業創造の1歩目を創る

この期間中に

出会った人と経験した事を利用して

“続けきる”場になる

【最終発表ゴール】

Purpose of Hackathon

- **誰の？どんな課題**
- **解決方法のビジネスモデル？**
- **ピッチ資料で紹介できる状態**

【中間報告会の開催】



9月〇日 00：00～00：00

各チームでの進捗を仮のピッチ資料を作成して共有する

【活用可能コンテンツ】

Service Contents

1) マーケティングセミナー

9月〇日 (〇) 18:00~20:00

2) プレゼン講座

9月〇日 (〇) 18:00~20:00

3) メディア講座

9月〇日 (〇) 18:00~20:00





【行動プラン検討】

9 : 15 ~ 9 : 35

【行動プランの設定】

Set up a plan of action


- ・チームで集まる会の場所と時間を設定する
- ・行動することが大切である
- ・実際に現場の声を聞くことが重要



A large number of paper seagulls, each mounted on a thin yellow stick, are scattered across a rocky shoreline. The seagulls are white with blue wings and yellow beaks. The background shows a clear blue sky and the ocean. The scene is brightly lit, suggesting a sunny day.

【行動プランの共有】

9 : 35 ~ 9 : 50



【クロージング&チェックアウト】

9 : 35~9 : 50

【クロージング&チェックアウト】



9 : 50 ~ 10 : 00

2日間の振り返りと今後について共有

【チームフリー行動】

Team Free Action

- ・ 各チームで巡りたいスポットを巡る
- ・ 事業アイデアの解像度を上げるために、
ヒアリングを島で実施する
- ・ 行動することが大切

